

海外の修理技法紹介(研究)

【ドアアウトパネル取替作業】

今回は、海外で行われている修理技法を紹介します。

1. ドアアウトパネル取替作業

ドアパネルの外板部分(以下ドアアウトパネル)が損傷すると、ドアアウトパネルのみを交換する修理技法があります。以前は日本でも行われていた修理ですが、仕上りや作業時間の関係で現在は行われていません。しかし、海外では工具の開発などが進み、この修理技法が一般的な修理となっている地域があります。



豪州の事例

2. 工具の紹介

様々な工具(エア式ドアヘミングツール)が開発されています。



Astro 社製(USA) ドアスキンリムーバーツール



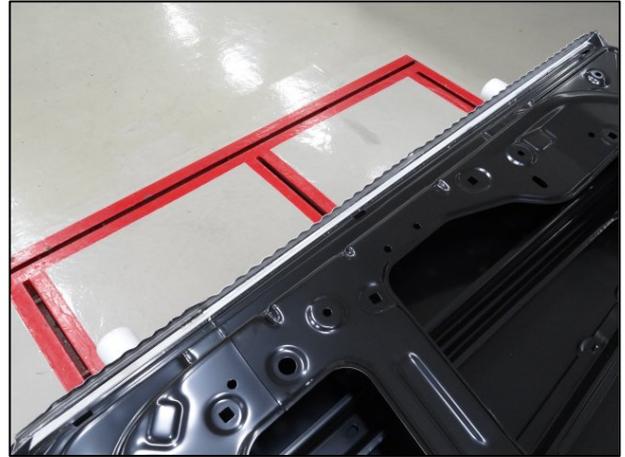
Astro 社製(USA) ドアスキニングツール

上記は一例でその他の工具メーカーからも多数発売されています。

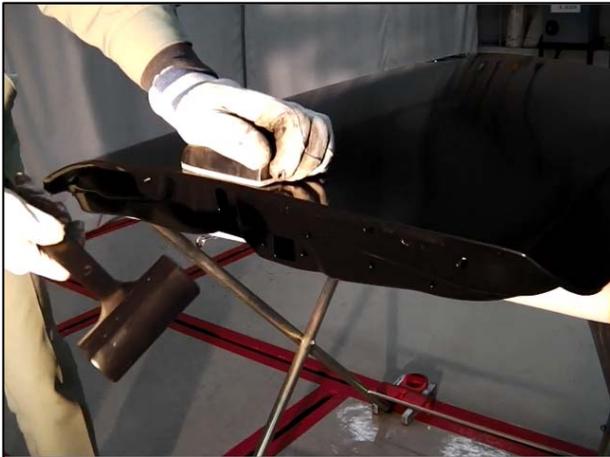
3. 作業性の確認

今回は、アストロ社製のドアスキムリムーバーツール(ヘミング起こし)とドアスキニングツール(ヘミング仕上げ)で作業してみました。

- 【取外】アストロ社製のドアスキムリムーバーツール(ヘミング起こし)



- 【取付】アストロ社製のドアスキニングツール(ヘミング仕上げ)



◇ 短時間でヘミング部の取外しおよび取付け作業が可能で、仕上げ面も綺麗に仕上げることが出来ました。



※ 国内に取り入れたい修理技法ですが、いくつかの課題もありますので引き続き調査・研究いたします。